



伏虎で未来の夢を見よ

学校は、たくさんの「ひと」、「もの」、「こと」と出会い、素敵なものを探して、新しい世界とつながる場所です。伏虎義務教育学校は、義務教育9年間を見通した学びの連続性と子供の成長の共有を大切に、学びあい、ひろがり、響きあう学校をつかっていこうと考えています。

開校時より掲げた学校教育目標「心豊かで、自ら学び、夢と希望を持ってたくましく生きる」のもと、今年度も「心豊かで、思いやりのある優しい子供」、「進んで学び、しっかり考える子供」、「健やかに、たくましく生きる元気な子供」の育成をめざし、教職員が一丸となり伏虎の子供たちのために取り組んでいきます。

学校が再開した折には、気を引き締めて、手洗い、消毒の励行など感染症への対策に努めていきます。保護者の皆様にも子供の毎日の検温や家庭学習の支援などのご協力をお願いします。

子供たちが、保護者や地域の方々に支えられながら、豊かで楽しい学習を積み重ね、人として成長していく。そういう教育のしごとに学校、保護者、地域の方々が同じ方向を向いて取り組んでいきたいと考えていますので、今年度もご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

(学校長 そごう ひであき 十河 秀彰)

ご入学おめでとう ～新1年生101名～



4月9日(木)の入学式で、新入生に話した内容をお知らせします。

1つ目は、「元気よくあいさつができること」です。

あいさつができると、友だちが増えます。あいさつができると、友だちとどんどん仲良くなれます。

2つ目は「ふわふわ言葉を使おう」です。

「ふわふわ言葉」とは、人から言われて元気になったり、嬉しくなったりする言葉のことです。相手の心をポカポカ温めることができます。一方、「ちくちく言葉」は、人から言われて元気をなくし

たり、傷ついたりする言葉で、相手を悲しい思いにさせてしまいます。自分が言われて嬉しくなる言葉「ふわふわ言葉」をおうちやお友達の間でたくさん使ってほしいと思います。

3つ目は、「進んで本を読むこと」です。和歌山市の学校は「うちどく」、家庭での読書をすすめています。学校の図書室に面白い本がたくさんあります。また、和歌山市駅キーノ和歌山内に市民図書館がオープンします。ぜひ、おうちの方と一緒に本の世界に親しんでください。

登校日のお知らせと学級での活動について

教育委員会から、学校再開の準備として、今後の登校日については、クラスを20人以下のグループに分け、学級活動等の教育活動を計画するよう指示がありました。本校においても、クラスをAとBの2つのグループに分け、3密を避けながら学級活動を行うこととしました。21日については左下の表をご覧ください、準備をお願いします。

なお、登校に関しては、今まで通り任意であることを申し添えます。

5月21日(木) 登校時間

▼A	8:30~8:50	出席番号 奇数 の児童生徒登校
	8:50~	各教室にて学級活動(担任)
	9:40	1・3・5・7年生完全下校
	9:50	2・4・6・8・9年生完全下校
▼B	10:30~10:50	出席番号 偶数 の児童生徒登校
	10:50~	各教室にて学級活動(担任)
	11:40	1・3・5・7年生完全下校
	11:50	2・4・6・8・9年生完全下校

5月最終週は、登校日を3日実施します。

5月27日(水) 28日(木) 29日(金)

学校滞在時間を2時間程度に増やします。そのため、A、B2つのグループを午前中に学習する日と午後学習する日に分けて、感染症拡大防止に努めます。登下校時間や日程については、21日(木)の登校日に書面にてお知らせします。

